

②安全・安心啓発活動（講座等）

県内学校及び宿泊事業者からのニーズを踏まえ、観光分野を専門的に学ぶ県内外の学生や県内宿泊施設への就職希望者等に対し、県内の旅館の女将などが直接、旅館での働き甲斐や地域の魅力、安全・安心な観光地づくりへの取組みを伝える講座等を開催する。

(3) 県負担・補助率の考え方

本事業は県内観光産業の振興を目的とする事業であり、県負担は妥当。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	105	出前講座講師謝金
旅費	410	出前講座費用弁償、業務旅費
会議費	10	出前講座、意見交換会実施
使用料	50	出前講座、意見交換会実施
委託料	5,712	プロモーション動画制作・配信
合計	6,287	

決定額の考え方

事業効果等が不明瞭なことから計上を見送ります

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

3 地域にあふれる魅力と活力づくり

(2) 次世代を見据えた産業の振興

④観光産業の基幹産業化

(2) 国・他県の状況

観光人材の確保・定着及び観光資源のPRに向けて、各県でも様々に取り組みられている。

(3) 後年度の財政負担

短期的に解決できる問題ではなく、一定期間、継続して行う必要がある（プロモーション動画制作は令和4年度のみ。）。

事業評価調書（県単独補助金除く）

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 感染対策への意識が高まる中で「安全・安心なおもてなし」は、今後益々重要になってくる。観光資源の魅力のみならず、安全・安心な観光地づくりに向けた取組みを幅広くPRし、本県が安全・安心な観光地として選ばれることで観光客の増加及び人材確保を促進させる。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
						%
観光消費の経済波及効果						%
観光入込客数（実数）						%
外国人延べ宿泊数						%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価)	
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価)	
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 本県が「世界に選ばれる観光地」としてさらなる成長を遂げるためには、本県観光産業の魅力を広く発信し、人材確保を進めることにより、サービスの安定化を図る必要がある。</p>

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 観光産業の人材確保は短期的に解決できる問題ではなく引き続き事業の継続が必要である。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	【〇〇課】